

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	データ分析 2	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	秘書・事務コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	安本和則		実務経験の有無・職種	有・情報処理	
学習目的					
様々なデータから傾向を見つけだし、有益なデータをビジネス、とくにマーケティングデーとして活用するための手法について学ぶ。					
到達目標					
様々なデータから傾向を見つけだし、有益なデータをビジネス、とくにマーケティングデータとて活用するための手法を理解できる。					
教育方法等					
授業概要	データ分析するためにExcelを使用して、結果を出す。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	90%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート		授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)		授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	収集したデータの活用①		顧客の特徴分析調査①		
2回	収集したデータの活用②		顧客の特徴分析調査②		
3回	商品評価分析調査①		商品の評価、商品モニター分析、商品モニター分布①		
4回	商品評価分析調査②		商品の評価、商品モニター分析、商品モニター分布②		
5回	商品評価分析調査③		商品の評価、商品モニター分析、商品モニター分布③		
6回	売上分析調査①		顧客訪問数と売り上げの関係		
7回	売上分析調査②		お菓子の人気ランキングろ売り上げの関係		
8回	売上分析調査③		商品売り上げの予測		
9回	他社製品との評価分析調査①		商品ごとの評価		
10回	他社製品との評価分析調査②		商品評価のばらつき		
11回	顧客分析調査①		性別の違い		
12回	顧客分析調査②		訪問回数の違い		
13回	顧客分析調査③		訪問回数と経験で売り上げの関係		
14回	顧客分析調査④		性別と職業による売り上げの関係		
15回	まとめ		リフレクション		